

# 岩室ネットワーク

皆さんからの情報を募集しています。  
地区内行事、ボランティア活動など何でもOK!  
企画調整課 ☎82-5728 までご連絡ください。

ぼく★わたしの  
自信作

## 石瀬集落で 秋の文化祭開催!

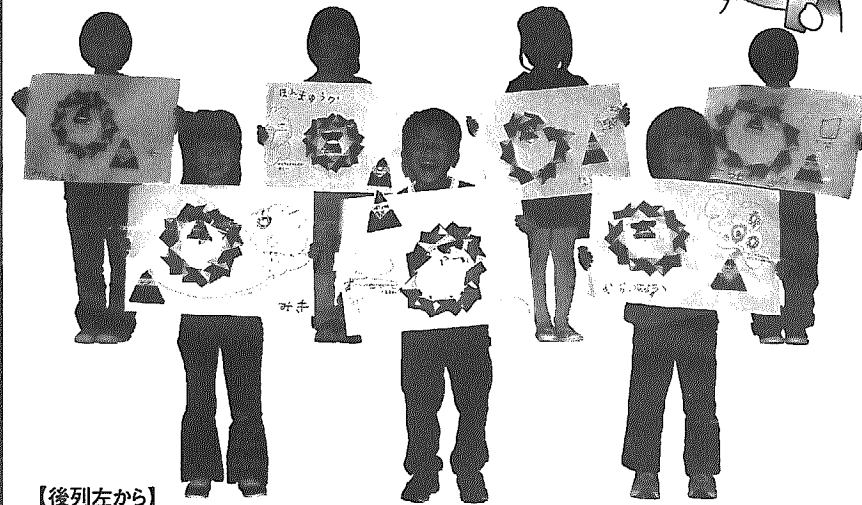
集落の皆さんの力作が集結

先月6日から9日までの4日間、石瀬集落開発センターで石瀬集落の文化祭が開催されました。村内でも集落で文化祭を行っているところは珍しく、この文化祭は秋の石瀬集落のお祭りに合わせ、4年前から行われています。会場は習字、彫刻、写真、押し花、菊、ひょうたんなど集落の皆さんの作品で埋め尽くされ、訪れた人は芸術の秋を満喫していました。



▲会場いっぱいに並べられた作品の数々

●中央保育園 5歳児  
〈作品名〉“まちどおしいクリスマス”



【後列左から】  
みとみ まおちゃん、ほんま ゆうかちゃん、ないとう みさきちゃん、ひらはら ゆうやくん  
【前列左から】  
えんどう みきちゃん、やまかみ たくやくん、むらい はるかちゃん

## 中越地震被災地の一日も早い復興を願い さまざまな支援活動を行っています!

村内ボランティアの皆さんが被災地で“もち”の振る舞い



▲村内から駆けつけたボランティアの皆さん



▲自らもちをつく坂爪村長

中越地震で被災された人々を励まそうと先月12、13日、坂爪村長をはじめとする村内ボランティアの皆さんが、山古志村民が避難している長岡市の高校を訪れました。今回のボランティアは、山古志村前村長と親交のある新谷の井田忠三さんと三久製作所(西中)の竹内社長の呼びかけで実現。うすを持参して、つきたてのもちを振る舞ったり、手作りの紙芝居を上演しました。また、13日には田中真紀子衆議院議員も激励に駆けつけ、いっしょにもちつきを行い、つきたての温かいおもちを口にした山古志村民は元気づけられた様子でした。

10月23日以来発生している中越地震で、被災された皆さんに対して、村、村内ボランティア団体等では、次のようにさまざまな形で支援・援助を行ってまいりました。

- 【村】
  - 被災地危険度判定や避難者健康管理のための職員派遣。岩室村産業まつりより、100,000円を被災地へ。
  - その他、産業まつりにおいて義援金箱を設置。101,577円が集まり、被災地へ。
- 【ボランティア団体等】
  - 岩室温泉旅館組合がおにぎり2,000個を被災地へ。
  - JA越後中央女性部岩室及び和納支部が9日間にわたり、おにぎり毎日1,000食程度被災地へ。
  - 岩室村婦人会(木下敏子代表)さん、風の会(木下潤代表)さんが産業まつりのチャリティバザーの収益金全額81,910円を被災地へ。

!! 広報いわしろにあなたが写っていましたら、企画調整課へご連絡をください!! 写真を差しあげます!!

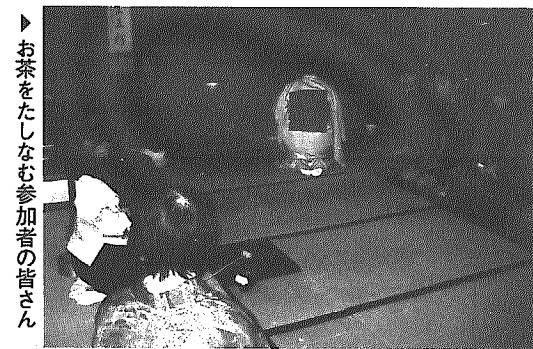


▶ 建物を想定しての放水訓練

## いざ、という時のために消防訓練実施! ～ 決意も新たに秋季総合訓練～

秋季火災予防運動期間中の先月13日、旧間瀬小学校跡地において秋季総合訓練が行われました。この訓練は、地域住民が火災に対する防火意識の高揚と知識の向上を図り、また、消防署と消防団が一体となり消防技術の向上を図ることを目的として毎年行われているものです。

当日は、消防車、積載車による村内防火宣伝が行われ、旧間瀬小学校体育館からの出火を想定し、本番さながらの訓練が実施されました。その後、地域住民による消火器及び消火栓取扱い訓練も行われ、参加した人たちは、熱心に消火訓練に取り組んでいました。



▶ お茶をたしなむ参加者の皆さん

## みんなで清喫した芸術文化の秋 ～ 芸術の秋に村民文化祭・村民茶会開催～

先月11日から4日間にわたり、公民館講堂で多彩な文化行事を盛り込んでの村民文化祭が開催されました。今年もたくさんの皆さんから出品、参加していただき、芸術展では会場いっぱいに生花、書道、写真、粘土、ひょうたん、押し花などの力作がズラリと展示。訪れた人々は、素晴らしい作品の数々に時間が経つのも忘れ、熱心に見入っていました。

また、21日には今年で25回目を迎えた村民茶会も開催。村内外から約350名の皆さんが訪れ、各流派の趣向を凝らしたおもてなしに“芸術文化の秋”を満喫していたようです。



▶ 新潟県知事賞に輝いた山上孝一さんの作品

丹精こめた大輪の花が  
特別賞受賞!!  
岩室菊花会が新潟県菊花大会で  
優秀な成績収める

先月1日から24日までの間、弥彦神社境内において新潟県菊花連盟主催の第44回新潟県菊花大会(弥彦菊まつり)が開催され、岩室村文化協会菊花同好会の皆さんが、各部門で優等主席の特別賞を獲得しました。この大会を心待ちにしていた会員の皆さんは、日ごろ鍛えた熟練の技を披露し、優秀な成績を収めました。

弥彦神社宮司賞 成田七次/新潟県知事賞 山上孝一/新潟県市長会会長賞 浅原富英/JR東日本新潟支社長賞、新潟商工会議所連合会頭賞 阿部元安



▶ サングラスを着用しての白内障体験

## 年をとっても自分らしくあるために ～ 介護教室で高齢者疑似体験～

年をとって身体が不自由になるとは、どんなことを体験してもらおうと10月27日、公民館で介護教室が行われました。主な参加者は50代、60代の元気な女性。手足が麻痺して動きにくくなることを体験するため、手足に重りをつけたり、白内障を想定しての特殊サングラスの着用などを体験しました。

参加者は「目や耳の不自由さは想像以上でした。また、普段健康のため気づかなかったことに気づいたり、健康の大切さを再認識しました」と、自分の将来をみつめるきっかけとなりました。